

# 1年生 学年通信 12月号

令和2年11月30日

12月の行事予定〔この予定は、コロナ情勢により変更・中止の可能性があります〕

1	火	期末テスト 地区清掃	17	木	
2	水		18	金	保護者懇談会〔三者〕
3	木		19	土	
4	金	生徒会立会演説会・選挙	20	日	
5	土		21	月	保護者懇談会〔三者〕
6	日		22	火	保護者懇談会〔三者〕部活動なし〔放〕
7	月	専門委員会	23	水	保護者懇談会〔三者〕部活動なし〔放〕
8	火		24	木	①②③授業④終業式 部活動なし〔放〕
9	水	〔3年面接練習〕	25	金	冬季休業日
10	木	大掃除	26	土	
11	金	学力定着テスト〔国数〕生徒集会	27	日	
12	土		28	月	閉庁日
13	日		29	火	閉庁日
14	月	交通指導	30	水	閉庁日
15	火		31	木	閉庁日
16	水		すべての日給食あり		

1月の主な予定

1月8日〔金〕始業式・課題テスト      1月28日〔木〕習熟度テスト

年末年始の交通事情

登下校に関わる交通事情については、地域の方から頻繁にお叱りの電話をいただきます。それだけ危険な状態が起きているのが事実のようです。



みなさんは、知らず知らずのうちに地域の方に守られています。「ここはいつも危険なところ」「ここはいつも中学生が飛び出してくるところ」などという配慮をして運転をされているからです。しかし、年

末年始は、里帰りを含め県外ナンバーの車が年間を通して一番多い時期ですから、まったく地域の交通事情を知らない人が運転をしていることとなります。自分が仮に交通ルールを守っていたとしても、被害にあっては何にもなりません。いつも以上に周囲をよく見て、確かな状況判断ができるようにしましょう。

人間関係のトラブルが増えています。

人間関係のトラブルに発展する原因は、次の3つが多いようです。



- ①ちょっかいをかける。
- ②人をちやかす。〔人のいやがることを言う〕
- ③人の物に無断で手をかける。

しかも、どちらが先にやってきたかについては、双方の意見が食い違うことがほとんどです。日常、何気なく、悪気無く、無意識のうちに行動として出てしまっているのかもしれない。

「あっちが先にやってきたから……」気持ちはわかりますが、仮にそうだったにしても、**自分的に何か理由があったとしても、人を殴っていいわけではない**のです。対抗するのなら、社会的に認められる方法で、対抗しなくてははいけないのです。社会的に認められる方法とは、話し合いです。殴っていい理由なんてこの世には存在しないということを知ってください。

チームプレー

あるクラスで、ある生徒が欠席をしました。帰りの会が終わり、欠席者への届け物を、欠席者へ持って行ってくれる人に渡す前に、もうその人は帰ってしまいました。そこで、同じ小学校区の人に渡して、そこから渡るようにしようということで、ある人が「ぼく持っていく」と言って持っていってくれました。すると、その人も家がわからないそうです。しかし雨の中、その人は家を探してグルグルと回ってくれました。それでもわからなかったので、雨をかぶりながら、わざわざ学校まで届け物を持ってきてくれ、届け物はいったん担任の手にもどりました。そこから、欠席者のお母さんの手に無事に渡りました。



この一連の話の中で大切なことは、誰も欠席者への届け物を放置しなかったことです。どこかで「まあええわ」「もう知らん」がでていたら、この届け物は、そこで止まっていたでしょう。誰1人この届け物を放置することなく、なんとかしようとした気持ちがチームプレーとなり、結果的に欠席者の手に届け物が渡ったことに、拍手を送りたくなりました。

これがクラスの素敵どころ、集団の力の素敵どころです。これからも大切に育てていってほしいと思います。

福祉体験学習を行いました。

20人近い講師の先生を招いて、手話・点字体験を行いました。学習が終わって、挙手でお礼の言葉を述べてくれた人もいます。ただ、「起立」「気をつけ」「礼」「ありがとうございました」というお礼も1つの形ですが、今日の感想や新たな発見など、ちょっと一言だけでも付け加えることによって、講師の先生の喜びもまた格別ですし、それが周囲からの評価にもつながります。また、講師の先生を見送りに行ったとき、点字サークルの先生が、「先生。点字で『今日はありがとうございました』と打たれたメッセージをある女子生徒からもらったんですよ。」ととてもうれしそうに話してくださいました。さっきの「一言付け足すこと」もしかし、ほんの小さな心遣いで真心を示すことができるのですね。